

☎4(03)5155 FAX(05)00088
 ☎4(72)0149 FAX(75)00029
 ☎6(42)00063 FAX(47)00020
 ☎47(2)05000

穫し、庄原市の加工業者に
 3200キを届けた。5000
 ミリ入りの瓶詰めを想定す
 る。アグリビジネス科3年
 辛島優一朗さん(18)は「商
 品化に向けて一から携われ
 て勉強になる。味には自信
 がある」。今後、探究科の
 生徒が商品名やラベルを考
 案するという。11月6日に
 「三矢の里あきたかた」で
 ある同高のPRイベントで
 対面販売する。

保が特
 スカ
 い、保
 にくを
 中で
 びつて
 死した
 道の
 本
 りや飲
 を重ね
 司に収

ブドウと一緒に同高の農
 園の紹介文も封入。3年坂
 20日まで。

〈11日の潮〉

広島港	満潮 10時04分 22時36分
干潮 4時07分 16時20分	
呉港	満潮 10時07分 22時39分
干潮 4時10分 16時23分	
尾道港	満潮 11時17分 23時57分
干潮 5時27分 17時34分	
福山港	満潮 11時33分
干潮 5時48分 17時56分	

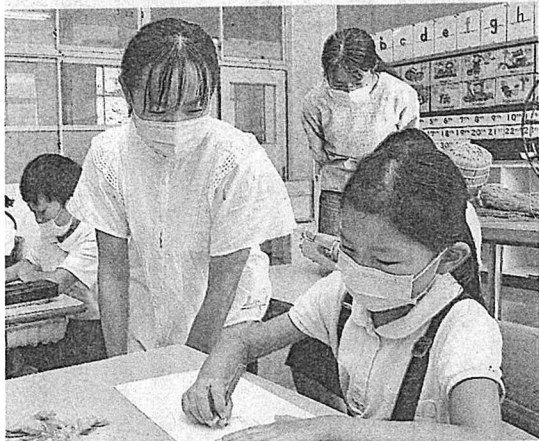
カードで児童見守り



庄原小の児童がカードをかざす様子を見守る後藤会長(奥左)たち

庄原市東城町の東城小で
 先行実施していた、市キャ
 ッシユレス決済カード「な
 みか二ほろか」を使った登
 下校の通知見守りサービス
 が今月、市内全ての小学校
 で始まった。カードを運用
 する市キャッシユレス決済

里の味 アピールだ!



さん(中央)たちが見守る中、ハブソウ茶のデザインを描く児童

量は地元農家の協力も得て
 3倍に増える見込みで、市
 内外で販売するハブソウ
 茶のラベルなどを児童と
 新たに作ることにした。
 「いろんな経験を通して
 地元をもっと好きになっ
 てほしい」と藤田さんと八木
 原さん。6年井上希美さん
 (12)は「川西のことを多く
 の人に知ってもらえるデザ
 インになれば」と願ってい
 る。(林淳一郎)

推進協議会が各校に設備を
 整えた。児童の防犯対策に
 なるほか、カードを通して
 買い物に使えるポイント
 を付与することで地域経済の
 活性化につなげる。

全校児童約350人の庄
 原小(西本町)では、約90人
 がサービスに登録。校舎内
 の靴箱近くに設置された専
 用端末に児童が登下校時に
 カードをかざすと、事前登
 録した保護者のメールアドレス
 レスに通知が届き、児童の
 登下校を確認できる。1回
 かざすごとに1円を保護者
 のカードに付与し、市内の
 加盟店で1円1円として利
 用できる。
 協議会によると、201
 9年にサービスを先行実施

PM2.5県内予報

少ない 10日

日本気象協会提供

している東城小では8割が
 登録し、同校を除く14校は
 各校3割程度という。後藤
 茂行会長(57)は「まち全体
 で子どもたちを見守る意識
 を醸成し、まちのDX(デ
 ジタルトランスフォーメー
 ション)化をさらに進めた
 い」と話す。
 協議会はまた、市の経済
 対策事業として、10月末ま
 でにカードを提示して買い
 物した人を対象に1回限定
 で5千円を付与している。
 (伊藤友一)

市長往来 9日

三ツ次 午前10時10分、県土
 木建築局の上田隆博局長ほ
 か。午後2時、吉舎町自治振
 興連合会の平岡誠会長ほか。
 庄原 午前10時、市内で全
 国和牛能力共進会県出品者結
 団式。午後2時、市人口減少
 対策戦略・JRR芸備線利用促
 進プロジェクトの梅木敏明
 氏。4時、県土木建築局の上
 田隆博局長、高森真司道路整
 備課長、県北部建設事務所庄
 原支所の京久野渉支所長ほ
 か。4時30分、市農林振興公
 社の谷口浩一社長。
 安芸高田 情報提供なし。

わが家がラーメン屋。 味噌と塩ラーメンセット



母さんの味
ますやみそ

